



管理ツール 操作マニュアル

S01-09 ファイル出力設定:オリジナルファイル

株式会社 NTTデータ NJK

- ・このソフトウェアの著作権は、株式会社 NTT データ NJK にあります。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されています。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・このマニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature および DataNature Smart は、株式会社 NTT データ NJK の登録商標です。
その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

マニュアルの表記.....	S01-09_0
1.DataNature Smart 全体概要図.....	S01-09_1
2.基本操作.....	S01-09_2
2-1 ジョブの作成.....	S01-09_2

マニュアルの表記

◆ 呼称について

本マニュアルでは以下の呼称を使用しています。

DataNature Smart 管理ツール :DN 管理ツール
DataNature Smart クライアント :DN クライアント

◆ 画面に表示されるコマンド名などの文字

コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は [] で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは < > で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス
<大阪営業所>データボタン

◆ マニュアルで使用しているアイコン



“注意”を意味します。

知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。



“ポイント”を意味します。

操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。



“参考”を意味します。

知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。



“参照”を意味します。

操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。

◆ マニュアルで使用している画像について

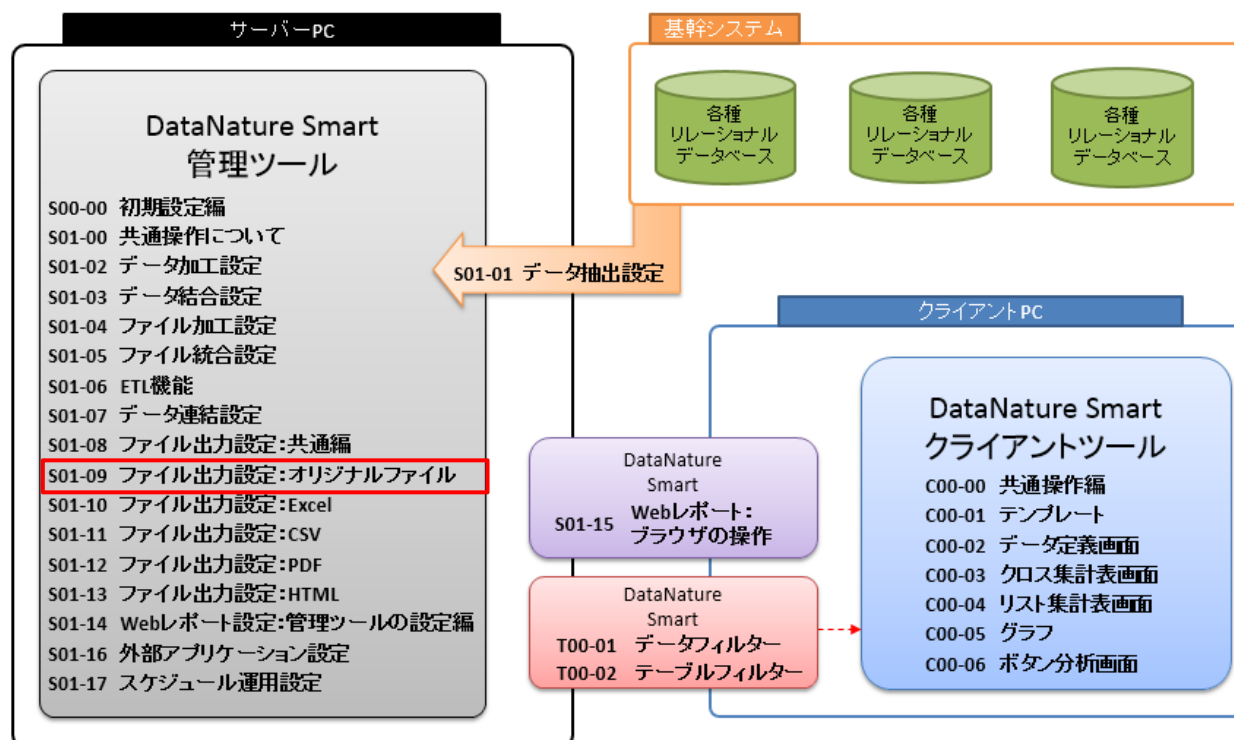
マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

◆ 機能について

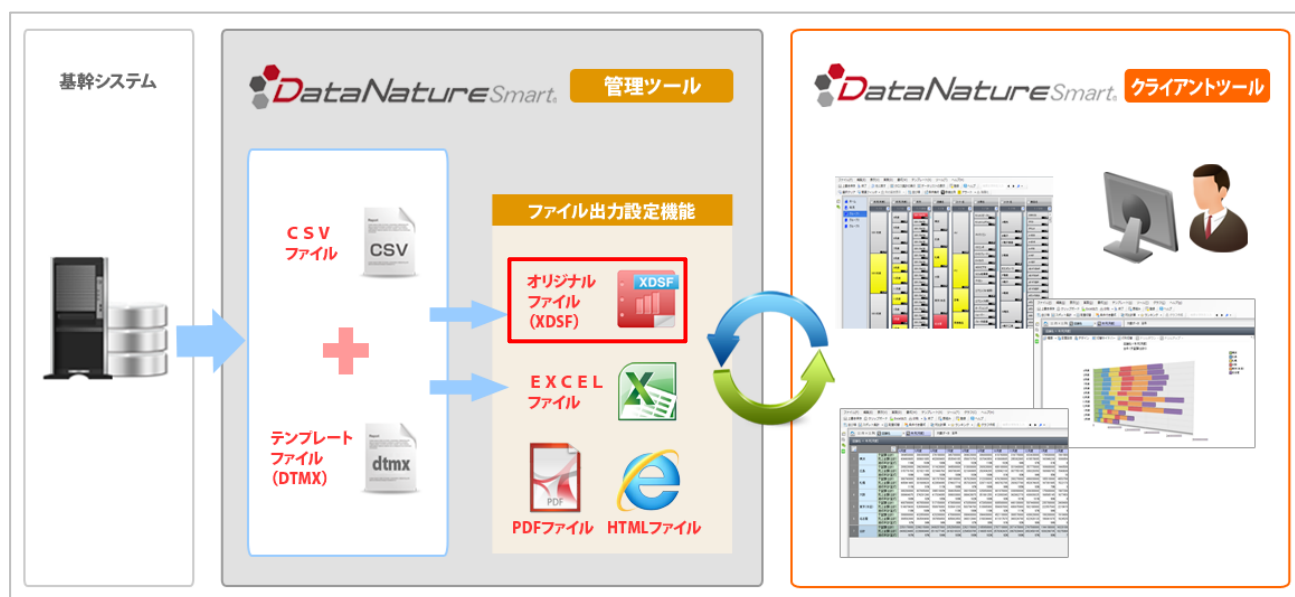
導入された製品構成によって、利用できない機能や制限があります。

1. DataNature Smart 全体概要

本マニュアルでは、S01-09 ファイル出力設定:オリジナルファイルについて記載しています。



クライアントで登録したテンプレートファイルを基に、最新のデータでオリジナルファイルを自動生成します。



2. 基本操作

2-1 ジョブの作成

最新の分析用データ(*.csv)と、DN クライアントで作成したテンプレートファイル(*.dtmx)の情報を1つに結合して、DataNature Smart オリジナルファイル(*.xdsf)を生成します。オリジナルファイルは直接ダブルクリックして DN クライアントで利用できるのもので、手軽に運用することができます。また、パスワードを設定したオリジナルファイル(*.xdsf)を生成することもできます。



オリジナルファイル出力設定を利用するには、事前に DN クライアントでテンプレートを登録したテンプレートファイル(*.dtmx)を保存しておく必要があります。



① DN 管理ツールの[DataNature の管理]-[ジョブ設定]ノードをクリックし、メニューバー[ジョブ設定]-[データ出力系作成]-[オリジナルファイル出力設定]をクリックします。
([DataNature の管理]-[ジョブ設定]-[オリジナルファイル出力設定]ノード上のコンテキストメニュー[新しいジョブ])

▼[オリジナルファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

基ファイル	
テンプレートファイル	
オリジナルファイル	
パスワード	未設定
ジョブの動作	ファイルの出力のみ行う
出力ファイルのバックアップ	バックアップしない
実行モード	通常

Buttons: 実行, テンプレート毎の設定..., OK, キャンセル

Footer: 作成日:2017/04/24 00:00:00 | 更新日:2017/04/24 00:00:00



② [ジョブ名:]テキストボックスに、ジョブ名を入力します。



③ [コメント:]テキストボックスに、オリジナルファイルについての説明などを任意に入力します。



④ 続いて、処理対象となるファイルを指定します。

基ファイル	分析対象のデータファイル(*.csv)を指定します。
テンプレートファイル	基ファイルに適用するテンプレートを格納しているファイル(*.dtmx)を指定します。
オリジナルファイル	オリジナルファイルとして出力するファイル名(*.xdsf)を指定します。



⑤ パスワードの設定は任意です。設定する場合は、[パスワード]欄の参照ボタンをクリックします。

▼[パスワード(DataNature Smart)の設定]ダイアログボックスが開きます。



⑥ [パスワード:]と[確認用パスワード:]を入力して、[OK]ボタンをクリックします。



設定済みのパスワードを未設定に戻す場合は、[パスワードの設定]ダイアログボックスを開いて、パスワードと確認パスワードを空白のまま[OK]ボタンをクリックします。

- 7 [ジョブの動作:]でタスク登録した際のジョブの動作を、[ファイルの出力のみ行う]、[アラートのチェックのみ行う]、[両方とも行う]から選択します。



アラートのチェックを利用するには、DNクライアントツールの[ボタン分析画面]で[アラート]機能を利用したテンプレートを登録したテンプレートファイル(*.dtmx)を指定する必要があります。ジョブをタスク登録した際に、テンプレートに設定されているアラート条件に合致するボタンを自動的にチェックし、その結果を任意のメールアドレスに送信することができます。

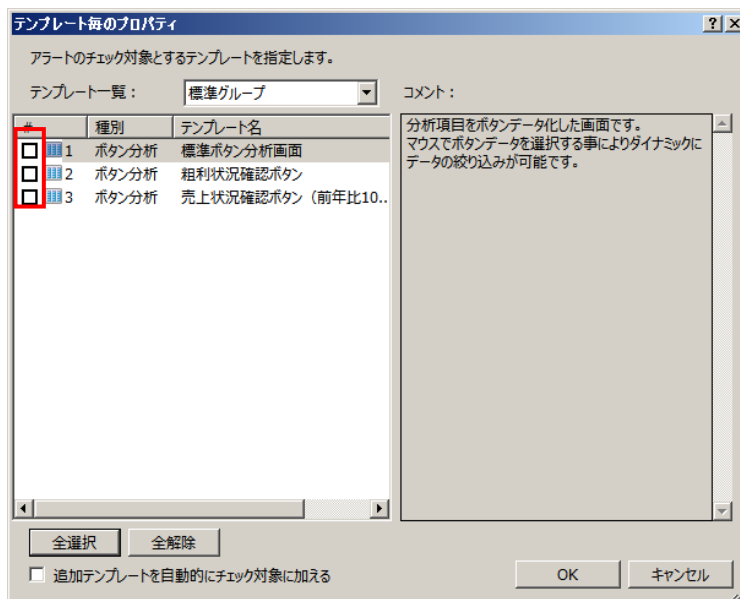
- 8 [実行モード]で、処理を実行するモードを通常/オンメモリモードから指定します。(オンメモリモードは、64bit モードでインストールしている場合のみ指定可能です。)



オンメモリモードは、メインメモリにデータファイルの内容を保持したまま処理を行なうモードで、処理を高速化します。
但し、一時フォルダーが SSD 上にある場合、効果はあまり期待できません。また、物理メモリが潤沢でない場合、メモリ不足が発生したり動作が遅くなる可能性があります。環境やデータによって効果は変動しますので、予めご注意ください。

- 9 [テンプレート毎の設定]ボタンをクリックします。([ジョブの動作:]で[ファイルの出力のみ行う]を選択した場合、[テンプレート毎のプロパティ]設定は無効となります。)

▼[テンプレート毎のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



- 10 左側の[テンプレート一覧:]から、アラート通知の対象としたいテンプレートのチェックボックスをチェックオンします。

[テンプレート一覧:]右横のドロップダウンリストから、テンプレートグループの指定が可能です。

テンプレートを選択すると、右側に登録されているコメントが表示されます。

- 11 テンプレートのチェックが完了したら[OK]ボタンをクリックします。

▼設定した情報がプロパティに表示されます。

オリジナルファイル出力設定のプロパティ

ジョブ名: 販売実績

コメント:

基ファイル	C:\NJK\DataNature Smart v4\Server\Data\販売実
テンプレートファイル	C:\NJK\DataNature Smart v4\Server\Template\
オリジナルファイル	販売実績.xdsf
パスワード	設定済
ジョブの動作	両方とも行う
出力ファイルのバックアップ	バックアップしない
実行モード	通常

実行 テンプレート毎の設定... OK キャンセル

作成日:2017/06/13 17:10:15 更新日:2017/07/06 14:04:20



[実行]ボタンをクリックすると、[読み込み件数の設定]ダイアログボックスが表示され、件数を限定してテスト実行することができます。

- 12 設定が完了しましたので、[OK]ボタンをクリックし、ジョブを登録します。

▼[オリジナルファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが閉じ、管理ツール画面に戻ります。設定した内容がプロパティ表示領域に表示されます。

管理者: DataNature Smart

ファイル セキュリティ設定 ジョブ設定 スケジュール運用設定 実行 編集 表示 ツール ヘルプ

検索 検索文字列を入力

DataNatureの管理

- セキュリティ設定
 - ユーザー
 - グループ
 - 機能ボタン
 - データフィルター
 - テーブルフィルター
- ジョブ設定
 - データ抽出設定
 - データ加工設定
 - データ結合設定
 - ファイル加工設定
 - ファイル結合設定
 - ETL機能
 - データ連結設定
 - オリジナルファイル出力設定
 - 販売実績
 - Excelファイル出力設定
 - CSVファイル出力設定
 - PDFファイル出力設定
 - HTMLファイル出力設定
 - Webレポート設定
 - 外部アプリケーション設定
 - スケジュール運用設定

名前	作成日	更新日
プロパティ名	設定値1	
管理ID	1033	
ジョブ名	販売実績	
コメント		
属性	一般	
基ファイル	C:\NJK\DataNature Smart v3\Server\Data\sample.c	
テンプレートファイル	C:\NJK\DataNature Smart v3\Server\Template\sam	
オリジナルファイル	販売実績.xdsf	
パスワード	設定済	



ファイル出力設定で指定したデータファイルとテンプレートファイルを使い、管理ツールでパラメーターファイル(*.xdnp)を作成できます。パラメーターファイルは、DN クライアントで利用するファイルで、データファイルやテンプレートファイル、ログインに必要なユーザー名やパスワードといった情報を予め指定保存できます。

パラメーターファイルを作成したいジョブ名を右クリックし、[パラメーターファイルの作成]を実行します。

▼[パラメーターファイル設定]ダイアログが表示されます。

基ファイルとテンプレートファイルについては設定済みですので、それ以外の項目を必要に応じて設定します。

基ファイル	分析対象データを指定します (Access や Excel を指定した場合、対象となるテーブル名や Sheet 名の指定も可能です)。また、起動後に表示するフォームやデータ開始行の変更も行えます
テンプレートファイル	テンプレートファイルを指定します。起動後に実行するテンプレートを番号で指定することも可能です
ログイン情報	ユーザー名/パスワードを予め指定することで、DN クライアント起動時に表示される[サーバーへの接続]ダイアログボックスの省略が可能です。 (スタンドアロンモードで起動、または Personal 版の場合は、この設定は不要です)

各設定後、[保存]ボタンをクリックし、パラメーターファイル(*.xdnp)を保存します。保存したファイルをダブルクリックすると、設定された情報で DN クライアントが起動されます。設定ダイアログボックスの詳細については、DN クライアントのヘルプを参照してください。